

2018-19 年度

WEEKLY REPORT



インスピレーションになろう

2018-19 年度 R.I. 会長

バリー・ラシン

Rotary
Club of Nagoya Meieki

クラブ会長方針「若返ろう！ ロータリー活動を通じて」

スローガン「自分たちの足元を照らそう」

名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991 年 4 月 17 日
例会日：水曜日 12:30 ~
例会場：名鉄ニューグランドホテル

会 長：米坂みよ古
副 会 長：山本裕三
幹 事：加藤祐一
クラブ会報：小俣憲司

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-453-0808 FAX.052-453-0800 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

第1277回例会

(洋 食)

2 RC 合同 ガバナー公式訪問例会

ガバナー講話で、村井節を堪能させて頂きました。

2018年10月31日(水)

(平成30年)晴 No.14

- ☐ 司会 遠藤泰昭 会場運営委員長
- ☐ ロータリーソング「君が代」「我等の生業」
- ☐ ゲスト紹介
 - 村井総一郎ガバナー 佐々木利政地区幹事
 - 米山奨学生 チンさん 青少年交換学生 ダフネさん
 - ホストファミリー 櫻井優子さん

- ☐ 出席報告 会員総数86名(免除者16名)
- 義務者出席49名 免除者出席11名 総数60名
- 出席率74.07% 10月17日分修正出席率97.50%



会長あいさつ

米坂みよ古会長

本日は村井総一郎ガバナーをお迎えして、名古屋丸の内RCとの合同例会です。丸の内RCの皆様には、名駅RCの例会場まで足をお運び頂きありがとうございます。

村井ガバナー、佐々木地区幹事を両クラブあげて歓迎します。また後程、講話を宜しくお願いします。

本日は10月31日、ハロウィンです。村井ガバナーは今年度の〈活動の内容〉で、「工夫した例会を開催しましょう。笑いが起きる楽しい例会運営をしましょう。ただし、私語はやめましょう」と言っておられます。ハロウィンの雰囲気は少しですが楽しんで頂けたらと思います、テーブルにクッキーを用意しました。コーヒーのお供にでもお召し上がり下さい。

さて、10月27日・28日に、第6回ワールドフード+ふれ愛フェスタが盛大に行われました。ポリオ撲滅まであと一歩のところまで来ました。30余年に及ぶ奉仕活動で、ロータリーは明らかに世界を動かしてきました。思いが世界を変えたのです。

昔読んだ100匹目の猿のお話を少しご紹介します。船井総研の船井会長が書かれた本です。

宮崎県串間市から約2キロの石波海岸の近くに幸島という島があり、20匹の猿がいました。1950年、京都大学霊長類研究所の研究者たちが、この猿

たちにサツマイモの餌付けを試し始めました。

初めの頃、猿たちは芋の泥を手や腕で落として食べていました。しかしある日、1歳半のメス猿が泥を川の水で洗い流して食べ始めました。メス猿のこの行動はやがて他の猿たちに真似され、20匹中15匹が芋を川の水で洗って食べるようになりました。

そしてある時、大分県の高崎山にも、水で芋を洗う猿たちが見つかりました。猿の芋洗いが遠く離れた幸島から高崎山へ伝播した現象は、「100匹目の猿現象」と言われるようになりました。

R.I.会長のバリー・ラシン氏は「インスピレーションになろう」というテーマを掲げ、村井ガバナーは地区活動方針として「あなたの街でロータリーを！あなたの街からロータリーを！」という言葉を発表しております。ポリオ撲滅活動のように、1人では不可能なことも、ロータリーは力を合わせれば大抵のことが出来るようになる素晴らしい組織です。

100匹の猿の中の1匹になって、身近で困っている人や地球や人類を救うことも出来ます。良いことを発信し、実践していくことがロータリアンだと思います。ロータリアンであることに誇りを持って、皆さんで力を合わせていきたいと思います。

□幹事報告 加藤祐一幹事

(1)例会終了後、臨時総会を開催します。名駅RCの皆様は席にお残り下さい。またその後理事会を行いますので、関係の方は8階にお集まり下さい。

11月はロータリー財団月間です

< 例会開催予定 >

◇第1278回11月7日(水)通常例会(和食)
新入会員卓話 本田吉宏さん
「ロータリーの友・ガバナー月信」紹介

◇第1279回11月14日(水)通常例会(立食)
一般社団法人 中川運河キャナルアート様ごあいさつ

□近況報告



米山奨学生 チンさん
私は来週、国際発表で韓国に行きます。そのために論文やプレゼンテーションなど色々準備をしなければいけないのですが、初めての韓国を楽しみにしています。国際発表が終わったら、次は卒業論文の中間発表があります。そのために今頑張ってパワーポイントを作っています。

□近況報告



青少年交換学生 ダフネさん
こんにちは。ボンジュール。日本に来て2ヶ月と1週間です。私は東京へ行きました。映画の中のように。とても楽しい旅行でした。でも、私の右の耳は聞こえなくなりました。今、西川先生に治してもらっています。ありがとうございます。メルシーボークー。

会長あいさつ



名古屋丸の内RC
矢野雄嗣会長

名駅RCの皆様、本日はお招き頂きありがとうございます。また、村井ガバナー並びに佐々木地区幹事、お忙しい中ありがとうございます。聞けば、ガバナー公式訪問は84クラブを回り、明日のホームクラブを残すだけで、今日が外部では最後だそうです。

84ヶ所を回るのとはそれだけで大変だと思えます。先程佐々木地区幹事は「荷物が重くて大変だ」と言われていました。カネが、カネが、と言うので何のお金かと思ったら、ここにある「ロータリー創立100周年の鐘」を運ぶのが大変だというお話でした。

私は入会9年目という若輩者で会長になり、右も左も分からない状態ですが、先程、例会前の会長幹事懇談会で色々教えて頂きました。逆に9年目で会長をやらせて頂けることは、ロータリーを知るチャンスでもあるなと思います、勉強させて頂いております。

さて、先輩や取引先のお客さんから聞いて、心に響いた一言をご紹介します。「体験や経験の延長線上には事業の発展はない。もし事業を発展させたかったら、その歴史を学びなさい」ということです。「今までこうだったから」という流れで仕事をやっていては、その事業の発展はないということです。

ロータリーも、先輩のやっている延長線上でやっていると、なかなかロータリーの歴史を学ぶこともありませんが、歴史を学ぶことによって、「ロータリーってこうなんだ」と1つずつ理解しながら、社会に奉仕していきたいと思っております。

□ガバナー紹介

米坂みよ古会長

村井ガバナーは伝統ある豊橋RCの所属です。お仕事は、28代続く株式会社靴屋三左衛門、及び株式会社ピオックの会長をされています。それでは、講話を宜しくお願いします。

ガバナー講話



国際ロータリー第2760地区
村井總一郎ガバナー

過日のWFFは沢山の方に来て頂き、ありがとうございました。天気にも恵まれ、例年よりも多くの人来て頂きました。

また、名駅RCには、ガバナー事務所の運営などについて色々教えて頂きました。皆さん方のご厚意に改めて御礼を申し上げます。また、神野パストガバナーには本当に感謝をしております。

先程話題になったここにある鐘は、「日本のロータリー創立100周年の鐘」です。東京RCが出来て来年で100年になるので、「日本のロータリー100周年実行委員会」が作り、私の同期のガバナーは皆、それぞれの地区でこの鐘を持っています。8キロ程ありますが、これを各例会場へ持って行って、会長さんにチンと鳴らしてもらえという指令があり、8月の猛暑の中、暑い、暑いと言いつつ、熱い思いで運んでいました。



●「インスピレーションになろう」とは何か？

さて、ガバナーの役目の1つはRIテーマをしつかり説明することですので、まず今年度のRIテーマを読み解きます。

RI会長テーマは「Be the inspiration インスピレーションになろう」です。難しいですね。弁護士になろう、学校の先生になろう、だったら分かります。「インスピレーションになろう」は非常に分かりにくい。インスピレーション養成講座みたいなものがあれば分かるのですけれども。

今年度RI会長のバリー・ラシンさんは、パハマという中米の島国の方です。マークはブルーの部分カリブの海を表し、オレンジの部分カリブの太陽を表します。じっと見てみると、あの真ん中あたりにも富士山と小舟があれば、葛飾北斎の富嶽三十六景に見える気がします。まさかあの浮世絵を見てこのマークを考えられたとは思いますが、私はこの躍動的なマークが好きです。

昨年度のイアン・ライズリーさんのRI会長テーマは「Rotary: Making a Difference ロータリー：変化をもたらす」でした。ロータリーとは、ロータリアン1人1人、1つ1つのクラブ、1つ1つの活動が、地域社会や国際社会に変化をもたらすことが出来る組織ですよ、ということでした。

それを受けて、バリー・ラシンさんは、「では、変化をもたらすにはどうすればいいか？」ということを考えられ、ロータリアン、ロータリークラブ、ロータリーの活動が「Be the inspiration インスピレーションになろう」という言葉を掲げられたのだと思います。ロータリアン1人1人がインスピレー

ションになりましょう。そうすれば変化をもたらすことが出来るということです。

会長のメッセージにはこうあります。「一番大切なのは……私たちが……インスピレーションとなる必要があるのです」。また、「変化をもたらすインパクトのある活動を通じて、ロータリーが地域社会の『インスピレーション』となることを願っています」。これもまだ分かりにくいですね。

更に、「ロータリーでは、何がインスピレーションとなるか、つまり、何が刺激となり、前進の活力となるかは、人によって違います」と書かれています。これは「AつまりB」という文章ですので、「AはB」となります。従って、「インスピレーション」は「刺激」であり「前進の活力」と訳せるのではないかということです。

●「インスピレーション」は「前進する活力」

インスピレーションはインスパイア（inspire）の名詞形です。インスパイアは鼓舞する、刺激する、激励する、発奮させるといった意味で、それを全部ひっくるめると、「前進する活力」となります。

インスピレーションには「the」がつきますので、「インスピレーションする人（こと）」であり、これをもう少し英語的に訳すと、「Be the Rotarian, who（動詞）the inspiration」。つまり、「（インスピレーション）を（ ）する人になろう」ということです。

この（ ）の中に何を入れますか？ とPETSの時、各クラブの会長さんに考えて頂くようお願いしました。その答えをガバナー補佐訪問の時に頂いております。蒲郡の地区大会でパネルにして、皆さんがどう考えられたかを示そうと思っています。

「インスピレーションは前進する活力である」という結論が出ました。でも、多くの方は「インスピレーション」と聞くと、ひらめき、第六感、靈感などを思い浮かべるといいます。それはインスピレーションを「感じる」という観点でとらえたものだとは私は考えています。先程から言っているのは「インスピレーションになろう」です。「なる」と「感じる」はどう違うのでしょうか？

ここで1つの例を出します。ウォーキングをしています。もう少し先の展望台で休もうと思ってトコトコと歩いていますと、ちょうど良い具合に大きな岩かベンチがあります。腰を下ろして、水を飲み、はーと息をつきますと、このままここでゆっくり休もうかなと思います。そこに、一陣の風がずっと首筋を撫でます。はっと気づきます。そうだ、僕は展望台まで行くのだったと思い出し、また歩き出します。前進します。その活力をくれたのは何でしょうか？ それは、一陣の風です。

風は私に前に進む活力をくれました。皆さんも風になりましょう。「インスピレーションになろう」というのは、皆さんが風になって、周りの人を前進させて下さいということです。

もう1個例を出します。先程会長さんがこの鐘を

チンと叩かれました。ずっと向こうまで響いたと思います。「いい音色だね」と思った方は、インスピレーションを感じた方です。「インスピレーションになろう」とは、皆さん方がこの鐘になろうということです。

自分の1つの行動、1つの活動を自分から発信して、多くの人にインスピレーションを感じてもらうことです。風になろう、鐘になろう、ということです。「感じる」のはインスピレーションの受け手です。そうではなく、インスピレーションの送り手となる活動をしましょう。それが、バリー・ラシンさんの「インスピレーションになろう」という言葉の意味ではないかと思います。

●「あなたの街でロータリーを！」

さあ、その「インスピレーションになろう」ですが、どこでなりましょうか？「あなたの街でロータリーを！」です。「あなたの街でインスピレーションになりましょう、あなたの街でロータリーをしましょう」ということです。

間もなく地区大会がやってきます。蒲郡でやります。ナゴヤキャッスルでやれば、ホテルマンが沢山います。椅子も全部ホテルの人が出してくれて、案内もしてくれます。ノウハウもいっぱいあります。

でも、私は東三河の豊橋から輩出されたガバナーです。そして、たまたま私の年度はホストクラブが東三河の蒲郡で、東三河同士のコンビになりました。やはり「あなたの街で」ですから、私は東三河で地区大会をやりたかった。「蒲郡の街でロータリーを！蒲郡の街からロータリーを！」としたかったのです。

でも大変ですよ、蒲郡市民会館ですから。蒲郡市民会館は椅子1個並べてくれません。全て蒲郡と豊橋はじめ東三河のメンバーが協力し合ってやりまします。おそらく、バタバタのドタドタでものすごいことになると思います。1回もやったことがないことをするのですから。でも、一生懸命やりまします。ホテルでの地区大会に負けない、我々の思いやりと気持ちのこもった地区大会にしたいと思いますので、少し遠いですが、是非ご出席をお願いします。

話を戻しますが、では、「あなたの街でロータリーを！」というのは社会奉仕活動でしょうか？駅前掃除をする、医療活動のお手伝いをする、警察と一緒に交通安全運動に参加する。そうした社会奉仕活動もいいと思います。でも、私は職業奉仕の大切さをずっと言い続けております。皆様は職業人もしくは専門職の方です。皆さん方の事業所があるのが「あなたの街」です。あなたの事業所のある街で職業奉仕をすることも、「あなたの街でロータリーを！」です。その職業奉仕を通じてロータリーの活動を上げていくのは、「あなたの街からロータリーを！」です。副題にある「ロータリーの奉仕の理念を学び、奉仕の実践をしよう」ということです。

では、「奉仕の理念」とは何でしょう？「奉仕の理念」とは思いやりの心です。「思いやりの心」とは何でしょう？ここが難しいところですね。ある方は

「超私の奉仕」と言います。ある方は「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」というシェルドンの言葉を使われます。どれでもいいです。ただ、哲学的に難しい言葉はあまり使わなくてもいいかなと思います。思いやりとは、あなたがして欲しいことを他の人にもしてあげましょう、ということです。あなたの幸せが私の幸せ、あなたの喜びが私の喜びになるということです。

社会奉仕だけではありません。職業奉仕でも、色々なサービスをする、色々な商品開発をする、それがあなたの喜びなら私の喜びになる、ということです。

でも、間違えていけないのは、時代劇に出てくるような、お代官様の喜びが越後屋の喜び、お代官様の幸せが越後屋の幸せ、というのは思いやりではありません。ロータリーには「四つのテスト」があります。皆に公平か、皆のためになるか。それが大切で、そこが他の奉仕団体とロータリーの奉仕の最も大きな違いです。ロータリーの高潔性と倫理性を持ちながら、思いやりを示していきましょう。

思いやりとは、この人はかわいそうだな、恵まれない人がいるな、と思うことではありません。手を差し伸べてこそ思いやりは完結します。ロータリーは実践する団体です。奉仕の理念を学ぶだけではなく、奉仕を実践するのです。思いやりは手を差し伸べて完結しよう、というのがロータリーの理念です。勉強だけではなく、実際にロータリーをするのです。

●「奉仕の理念」を学ぶのが例会

その奉仕の理念、思いやりの心はどこで学ぶのでしょうか？ それは例会の場です。例会に出なくてはいいけません。ロータリーはポール・ハリスが4人の集いから始めました。集わなくては例会ではありません。しかし、例会をするから義務として集まって来いというものでもありません。皆が集ってくるような例会にするために、「楽しい工夫をした例会をして下さい」とお願いしているのです。

集って奉仕の理念を学び、それから何をしますか？ 親睦をして下さい。親睦と親睦活動は違います。ゴルフ、麻雀、カラオケは他の奉仕団体でもやっています。ロータリーの親睦は、その活動を通じて奉仕の仲間を作る、同じように奉仕活動をしていこうという友達を増やすということです。それはロータリーという1つの運動です。同じ奉仕の心を持った人を広げていこうという運動がロータリーなのです。

そして、奉仕を学ぶ例会が、他のクラブではどのように行われているか見てみましょう、というのが分区内交流です。「他国の花を愛で、自国の花の良さを知る、これ観光」という言葉があります。他の国へ行って他の国の花の良いところを見て、自分の国へ帰って自分の国の花の良いところも見ると、ということです。他のクラブの良いところをお互いに知り合うこと、そして、心の友を増やすこと。これが私の言う分区内交流の根幹です。

私はこの2760地区をずっと回りましたが、同じクラブはありません。それぞれのクラブが、それぞ

れの特徴を持っています。同じ花ばかりの花壇では面白くありません。多様な価値観を持った花があつてこそ良いのではないのでしょうか。そして、それぞれの花がお互いにインスピレーションになりあつて、よりきれいな大きな充実した花を咲かせること、これがロータリーではないのでしょうか。

さあ、今日から、今から、皆さん、インスピレーションになりましょう。

◇謝辞 名古屋丸の内RC 矢野雄嗣会長
村井ガバナー、本日は本当にありがとうございました。熱弁を聞き、ロータリーのことをより深く知ろうと改めて思いました。

また、名駅RCの皆様、色々と段取りをして頂き、ありがとうございました。

ガバナー会長幹事懇談会

例会前に、村井ガバナー、佐々木地区幹事と、当クラブの米坂会長、加藤幹事による事前懇談会が開催されました。和やかな雰囲気の中、貴重なご意見やアドバイスを頂きました。



臨時総会

例会後、加藤幹事の進行、米坂会長の議長により臨時総会が開催されました。議題：「次年度(2019 - 20年度)役員及び理事の選出方法について」が諮られ、全会一致により、「当年度会長(本総会の議長)に選考を一任する」に決定しました。

ニコボックス

- ご芳志。(2760地区ガバナー 村井総一郎さん)
- 村井総一郎ガバナー、佐々木利政地区幹事をお迎えして。(米坂みよ古さん)
- 村井総一郎ガバナーの講話を楽しみにしています。(小室健次郎さん)
- 村井ガバナー、佐々木地区幹事、丸の内RCの皆様をお迎えして。(西川達郎さん)
- ガバナー、地区幹事、ご指導ありがとうございます。(加藤祐一さん)
- 村井総一郎ガバナー、佐々木利政地区幹事をお迎えして。(神野重行さん)
- 村井総一郎ガバナーをお迎えして。18日の能の一日野外講座が、久田先生体調不良のため、中止になりましたことをお詫び申し上げます。(藤井圓隆さん)
- 村井ガバナー、佐々木地区幹事をお迎えして。(加藤定伸さん)
- WFFでは、社会奉仕委員会活動にご協力頂き、ありがとうございました。(両角國男さん)
- 村井総一郎ガバナー、佐々木利政地区幹事訪問に。(岩井孝真さん)
- 健康に感謝して。(7名)
- また、コーヒー代として2名、その他1名よりご協力頂きました。